

## 目 次

<b>I. 総括研究報告書</b>	……p. 3
1. テーマ1	
「国民健康・栄養調査結果と食事摂取基準との比較により、国民の栄養素摂取量の適切性を評価する方法を開発し、国民の現状および経年的な動向を評価する。」	
2. テーマ2	
「健康の維持・増進及び生活習慣病予防の観点からみた食事の適切性の評価について、栄養素と食品の摂取状況との関係から、社会経済的側面も踏まえて明らかにする。」	
 <b>II. 分担研究報告書</b>	
1. 国民健康・栄養調査から日本人の習慣的な栄養素摂取量を推定する方法の開発	……p. 15
横道洋司、横山徹爾、石川みどり	
2. 食事摂取基準との比較により集団としての栄養素摂取量の適切性を評価するための「見える化」に関する研究	……p. 23
横山徹爾、横道洋司、石川みどり	
3. 高齢者の食事の適切性の評価法に関する研究 ～独居高齢者の既存食事調査データを用いた解析～	……p. 28
石川みどり、横山徹爾、横道洋司	
4. 栄養素等摂取量の個人内変動に関わる地域間差及び季節間の検討 国民健康・栄養調査等の生活習慣調査のオンライン実施に関する試行的検討	……p. 62
吉池信男、小山達也	

6. 子育て世帯の食料困窮の頻度と栄養摂取状況に関する検証  
須賀ひとみ  
.....p. 71
7. 食事バランスガイドをもとにした食事スコアと各種栄養素  
摂取量との関連  
村上健太郎  
.....p. 76
8. 食品群を用いた食事評価法の確立に向けた各食品群の重量による  
基準値の検討  
村山伸子、小島唯  
.....p. 81